

第4章 健康を支え守るための社会環境の整備

健康おきなわ21（第2次）においては、社会全体が相互に支えながら健康を守るための環境整備に取り組んでいます。

区分	番号	項目	ベースライン値 (H23年)	出典	前期目標 (H29年)	直近値 (中間評価時)	後期目標 (H34年)	備考
健康を支え守るための社会環境の整備	1	◎食生活改善推進員の人数の増加	1,060人 (H23年)	健康長寿課調べ	増加	894人 (H28年)	増加	推進員調査 (年末実施)
	2	◎食生活改善推進員協議会を設置している市町村数の増加	20市町村 (H23年)	健康長寿課調べ	増加	18市町村 (H28年)	増加	
	3	◎健康づくり推進協議会を設置している市町村数の増加	27市町村 (H23年)	健康長寿課調べ	増加	32市町村 (H28年)	全市町村 41市町村	6市町村で休会中
	4	◎健康づくり推進員を養成(育成)している市町村数の増加	16市町村 (H25年)	健康長寿課調べ	増加	16市町村 (H28年)	増加	
	5	◎チャージングおきなわ応援団登録数の増加	71団体 (H24年)	健康長寿課調べ	増加	93団体 (H28年)	増加	保健衛生行政の概況
	6	◎健康増進計画を策定している市町村の増加	32市町村 (H25年)	健康長寿課調べ	増加	33市町村 (H28年)	全市町村 41市町村	
	7	◎職域や関係機関と連携した健康づくり事業を実施している市町村の増加	26市町村 (H25年)	健康長寿課調べ	増加	36市町村 (H28年)	増加	地区組織のみとの 連携市町村も含む

「健康づくり推進協議会設置市町村数」「チャージング応援団登録数」「健康増進計画策定市町村数」「職域や関係機関と連携した健康づくりを実施している市町村数」は増加し、前期目標を達成していますが、「食生活改善推進員の人数」「食生活改善推進協議会設置市町村数」「健康づくり推進員養成(育成)市町村数」は前期目標を達成できていませんでした。社会環境整備において、健康づくりに関わる人材育成が課題です。

沖縄県では、健康づくりを目的とした活動に主体的に関わる県民を増やし、県民が健康づくりに取り組みやすい環境を整えることを目的に、平成29年度から、市町村と連携して健康づくりボランティアの養成、活動支援に取り組んでいます。引き続き、地域のつながりを活かし、社会全体で健康づくりに取り組む環境整備の強化を図ります。